

報道関係者各位

2019年10月11日

あまた株式会社

VR 脱出アドベンチャーゲーム『Last Labyrinth(ラストラビリンス)』 HISTORICA×VR 2019にて講演&試遊出展

あまた株式会社が参画するLL Project(あまた株式会社、株式会社バップ)は、本日、VR 脱出アドベンチャーゲーム『Last Labyrinth(ラストラビリンス)』において、「HISTORICA×VR 2019」(会期:2019年11月4日 会場:京都文化博物館 別館)にて、ディレクター/プロデューサーの高橋が講演し、試遊出展を行うことのお知らせいたします。

■「第11回 京都ヒストリカ国際映画祭」との連動企画 VR イベント「HISTORICA×VR 2019」 で講演&試遊出展!

「HISTORICA×VR」は、世界で唯一の歴史をテーマにした映画祭・京都ヒストリカ国際映画祭との連動企画として、京都のVRイベントを開催するKYOTO V-REX 実行委員会が参画し共同で昨年から開催されているイベントです。今回、「恐怖表現」や「日本固有の妖怪や魑魅魍魎の世界」をテーマにセミナーが開催されます。

そこに登壇するのが『Last Labyrinth』のディレクター/プロデューサーの高橋宏典。過去に「どこでもいっしょ」シリーズのディレクター/プロデューサーなどを担当した高橋が、VR 脱出アドベンチャーゲーム『Last Labyrinth』において恐怖体験と独特のスリル感をどのような試行錯誤を経てデザインしてきたのかを語ります。

また、実際に『Last Labyrinth』特別試遊版を体験いただけるブースも出展いたします。ぜひお立ち寄りください。



◆HISTORICA×VR 2019 概要

イベント名称:HISTORICA×VR 2019

開催日時:2019年11月4日(月・祝) 12:00~16:40 ※体験展示ブースは11:00~

会場:京都文化博物館(別館)

入場料:無料 ※セミナーは事前登録制

セミナーテーマ①:VR×ホラー表現

講演内容:脱出VRゲーム『Last Labyrinth(ラストラビリンス)』に見るVRホラー表現最前線

講演時間:13:10~13:50

展示内容:『Last Labyrinth』特別試遊版のプレイアブル展示(HTC VIVE版)

公式 URL <https://crossmedia.kyoto/kyoto-vrex/>

◆登壇者紹介:高橋宏典

国内ゲーム会社4社、韓国ゲーム会社2社でディレクター、プロデューサーを務める。これまでにアーケード、コンソール、PC オンライン、モバイル、VR と、幅広いプラットフォームでの開発を経験。株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント(当時)在籍時代にディレクター、プロデューサーを担当したゲーム『どこでもいっしょ』は、マルチメディアグランプリ 1999 通商産業大臣賞(グランプリ)、第4回日本ゲーム大賞など多数の賞を受賞。現在は、ゲーム開発会社の経営をしつつ、VR 脱出アドベンチャーゲーム『Last Labyrinth(ラストラビリンス)』のディレクションも行う現役のゲーム開発者。

■『Last Labyrinth(ラストラビリンス)』とは



『Last Labyrinth(ラストラビリンス)』は「VR 時代の新しいアドベンチャーゲーム」をコンセプトに開発され、VR だから実現できる世界観と、仮想キャラクターとのコミュニケーションを体感できる VR 脱出アドベンチャーゲームです。謎の館に閉じ込められたプレイヤーが、謎の少女「カティア」と力をあわせて

数々の謎を解きながら館からの脱出を試みます。

2019年11月13日の世界同時・マルチプラットフォーム対応(ダウンロード専用)での発売に向けて開発が進行しています。

本作のディレクター・プロデューサーを務めるのは、『どこでもいっしょ』シリーズのディレクター・プロデューサーを務めた高橋宏典。また、共同ディレクターに『人喰いの大鷲トリコ』や『パペッティア』でレベルデザイン・ゲームデザインを担当した渡邊哲也、リードアニメーターに『ICO』や『ワンダと巨像』でパートナーキャラクターのアニメーションを担当した福山敦子、エンバイロメントアーティストに『グランツーリスモ 3 A-spec 』や『グランツーリスモ 4』でランドスケープデザインを担当した草場美智子、サウンドデザイナーに『モンスターファーム』や『スーパーロボット大戦』シリーズでサウンド・SEを担当した花岡拓也など、PlayStation®の有名タイトルを手掛けてきたメンバーが集結。言葉の通じない謎の少女「カティア」とのコミュニケーションを「VR で表現する」という難しい課題に挑みます。

謎の少女「カティア」の声を演じるのは、『METAL GEAR SOLID V:THE PHANTOM PAIN』で、言葉を持たない美しき狙撃手「クワイエット」を演じ、国内外でモデル、女優、歌手として活躍するステファニー・ヨーステンです。

テーマ曲は『聖剣伝説 2』、『聖剣伝説 3』を始めとする数々のゲーム音楽を手掛けてきた菊田裕樹が作曲。テーマ曲のボーカルは、「クワイエットのテーマ」でもその美しい歌声を披露したステファニー・ヨーステンが務めています。

■『Last Labyrinth』ゲーム概要

タイトル:Last Labyrinth (ラストラビリンス)

ジャンル:VR 脱出アドベンチャーゲーム

対応 HMD:PlayStation®VR、HTC Vive、HTC Vive Pro、Oculus Rift、Oculus Rift S、Oculus Quest、Windows Mixed Reality Headset

対応機種:PlayStation4、上記 HMD 推奨 PC 相当 (Intel Core™ i5 4590 /NVIDIA GeForce GTX 1060 以上)

配信ストア(ダウンロード専用):PlayStation™Store、Steam®、Oculus Store、Microsoft Store

プレイ人数:1 人

オンラインモード:非対応

発売予定日:2019 年 11 月 13 日(水)

CERO:D

価格:3,980 円(税別)～ ※配信ストアにより異なります。

公式サイト:<https://lastlabyrinth.jp>

著作権表記:(C)2016 AMATA K.K. / LL Project

■スクリーンショット



※画面は全て開発中のものです。内容・仕様は正式版と異なる場合があります。

■Last Labyrinth 製作委員会「LL Project」参画会社概要



会社名:あまた株式会社

代表:代表取締役社長 高橋 宏典

所在地:〒169-0074 東京都新宿区北新宿 1-5-2 佐藤ビル 5階

設立:2008年6月25日

事業内容:ゲーム事業他

公式サイト:<http://amata.co.jp/>

あまた株式会社について:弊社は大手ゲーム会社のスマートフォンゲームの開発を多数手がけているゲーム開発会社です。ゲーム業界のキャリア 20年以上のベテランゲーム開発者が多数在籍しており、その豊富な経験を生かしてゲームの企画、開発、運営を行っています。ゲーム開発を軸に、VRや映像、メディアなど、エンタテインメント領域における新規事業への取り組みも積極的に行っています。



会社名:株式会社バップ

代表:代表取締役 社長執行役員 安岡 喜郎

所在地:〒102-0081 東京都千代田区四番町 5番地 6 日テレ四番町ビル 1号館

設立:1981年1月24日

事業内容: CD、レコード音盤などの録音物の企画、制作、製造販売、配信
DVD、ブルーレイディスクなどの録音、録画物の企画、制作、製造販売、配信
ノベルティー用品の企画、制作、製造販売

公式サイト: <http://www.vap.co.jp/>

株式会社バップについて: 音楽、邦画、洋画、ドラマ、アニメ、バラエティーなどのエンターテインメントコンテンツの企画・制作・販売、宣伝、販促、営業、配信業務を行う日本テレビホールディングス株式会社の中核企業です。従来からの映像、音楽ソフトに加えて、パッケージのみに頼らない、“新しいビジネスモデルの構築”を積極的に進めています。

“PlayStation”は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標または商標です。

©2019 Valve Corporation. Steam 及び Steam ロゴは、米国及びまたはその他の国の Valve Corporation の商標及びまたは登録商標です。

その他の会社名、製品名、サービス名などは、各社の登録商標または商標です。